

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「マダバ生産キッチン」設立のための調理機材整備計画」  
贈与契約書署名式典

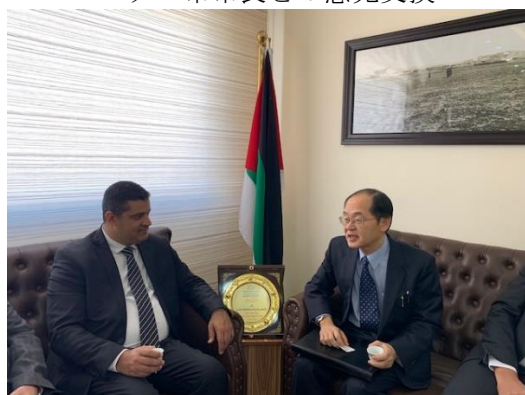
2020年3月5日、日本政府の草の根人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施される「マダバ生産キッチン」設立のための調理機材整備計画」のための90,183米ドルの贈与契約署名式典が実施されました。

本計画は、2015年にマダバ市役所が策定した「地域経済開発戦略計画（2019年～2021年）」の中の重点事業の一つである、労働市場における女性躍進を実現するための計画、「マダバ生産キッチン」設立のために調理機材を整備するものです。

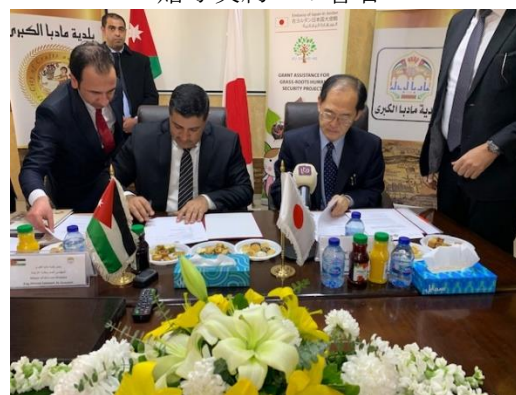
マダバ県はヨルダン全土で最も失業率が高く、その中でも女性の失業率は25.2%（2019年第三四半期）と非常に高く、女性の失業率の改善は大きな社会課題の一つとなっています。「マダバ生産キッチン」の設立により、マダバ市に住む貧困層の女性が販売用の食事を作りながら、販売用食品調理技術などの就業スキルを習得することにより、女性の社会進出の促進に貢献することが期待されます。

同式典では、柳大使、アフマド・サラメ・アル・アザィデ・マダバ市市長が贈与契約書に署名し、大勢の式典出席者から日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。

マダバ市市長との意見交換



贈与契約への署名



贈与契約書の締結



マダバ市関係者との記念撮影

